

平成29年度 事業計画

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

基本方針

経済情勢は、緩やかな回復基調が続いていますが、業種や企業間で現状の景気動向が二極化している状況にあります。政府は名目GDP600兆円経済の実現を目標に、民需主導の持続的な経済成長と一億総活躍社会の実現につなげる、地方創生、国土強靱化、女性の活躍などあらゆる政策を総動員してデフレ脱却、経済好循環を確かなものとするとしています。

しかし、日本を取り巻く状況はトランプ米国大統領の就任により円安ドル高、株価の上昇要因となっています。また、世界経済に対しての混乱を招く懸念があります。この他にも原油・原材料の高騰、人手不足、中国経済など多くのリスク要因を抱えた不透明な状況にあります。

県内景気もまた、緩やかに持ち直していますが足元では一進一退の状況にあります。

このような状況は、会員数の減少や教育講習の受講者数減少に歯止めがかからない状況にあります。

当協会としては、このような影響を受けて引き続き困難な運営を強いられるものと思料されますが、更に工夫を重ね、会員を始めとする地域企業の適格かつ健全な発展を側面的に支援するという視点に立って事業を実施します。

具体的には、様々な意味で安心して働ける労働・職場環境の形成が、将来に亘る企業の健全な発展には欠かせないとの視点から、それらが的確に行われるよう、関係法令やその改正に関する情報はもとより、関連する各種制度の情報などを積極的に提供します。

また、引き続き法定資格者の養成講習を実施するほか、法定教育を地域企業に代わって実施し、企業の教育に要する負担を軽減しつつコンプライアンス確保の一助となるよう図ります。

昨年度後半から取組を開始した、従業員数50人未満の事業場を対象とした「ストップ・ザ・悩み相談」の推進を図ります。

さらに、安心して働ける労働・職場環境の形成には、企業における担当者の養成と能力の向上が欠かせないものであることから、その実現に向け、各種説明会等を実施します。

区分	年月	29年										30年			備考
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
会議	総会・理事会	○	○							○				○	
	運営委員会											○			
	専門委員会			○					○			○			
	連合会 総会・理事会			○										○	
	基準協会事務局長会議			○					○						
	埼玉労災防協委員会・幹事会				○				○						
説明会等	労務管理講習会											○			
	安全週間説明会			○											
	衛生週間説明会							○							
各種行事	優良事業場見学研修										○				
	無災害事業場表彰式			○											
	優良労働者表彰式								○						
	賀詞交歓会										○				
広報	労働基準ニュース配布		○		○		○		○		○		○		
	県下教育実施計画配布										○				
	労務・安全衛生情報配布		○		○		○		○		○		○		

区分	年月	29年										30年			備考	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
技能講習等	フォークリフト運転技能講習		○		○		○		○						○	
	プレス機械作業主任者技能講習								○							
	安全管理者選任時研修								○							開催協力
	安全衛生推進者養成講習					○										開催協力
	衛生推進者養成講習												○			開催協力
特別教育	低圧電気取扱業務特別教育			○												
	動力プレスの金型等調整業務特別教育								○							
	自由研削と石の取替え等特別教育											○				
一般教育	職長教育			○	○			○		○				○		
	KYT研修							○								
	新入者安全衛生教育	○														
共催・協力事業	埼玉産業安全衛生大会									○						
	埼玉安全衛生表彰式				○											
	産業災害物故労働者慰霊祭								○							
	優良労働者埼玉表彰式									○						